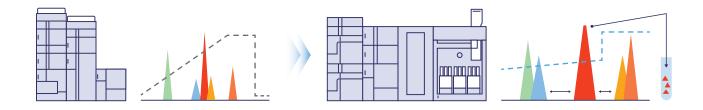


分析/分取スケールアップシステム Analytical to Preparative Scale-up System

Nexera ASAPrep



独自のアルゴリズムにより化合物の精製を効率化

化合物の合成時には、主成分だけでなく不純物も生成されるため、後工程での利用に向けた純度向上の観点から精製作業が必要となります。精製作業には、分取精製液体クロマトグラフ(分取LC)も多用されますが、この作業にはノウハウや多大な工数が必要とされるため、効率化が求められています。分析/分取スケールアップシステムNexera™ ASAPrep™ (Automated Scale-up from Analytical to Preparative)

は、サンプルの分取難易度の自動判定機能や最適分取条件の自動生成機能を搭載しています。さらに、直感的なUI設計により、作業者の経験によらず誰でも簡単に分取精製が可能です。

本システムは分取難易度に応じた分取精製作業の振り分け を支援できるため、分取精製業務の効率化を支援すること ができます。

Nexera ASAPrep の特長

- ●スクリーニング結果から分取難易度を自動判定
- 直感的な画面で、簡単にスクリーニング・分取を実行
- 独自アルゴリズムで高精度にスケールアップ







Nexera™ ASAPrep™ 分取システム

分取難易度を自動判定

専用のスクリーニングメソッドを実行することで、サンプルの分取難易度が自動判定されます。 判定の結果に応じて、ソフトウェアが自動で分取メソッドを生成します。





実行

3 サンプルC

2

サンプルA

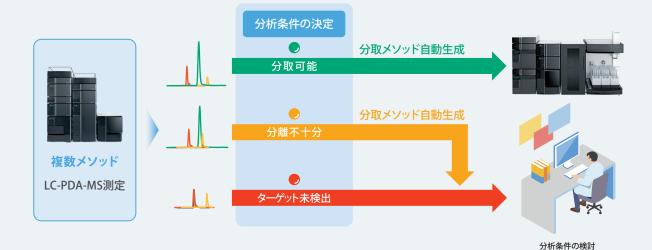
サンプルB

Pass

Check

Fail



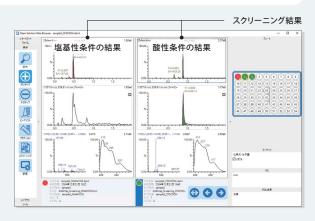


直感的な分析・分取操作



バイアル位置、サンプル名、注入量、標的分子量を設定するだけでスクリーニング分析を実行できます。 分析システムで実施したスクリーニングの結果を、分取システムにインポートするだけで、提案された最適な分取メソッドを実行できます。





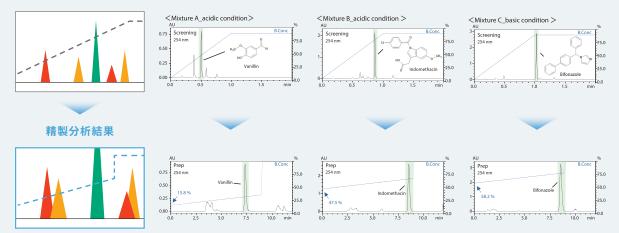
高精度スケールアップ

独自のスケールアップアルゴリズムを搭載し、スクリーニング結果からフォーカスグラジエントを用いた分取メソッドを自動生成します。標準のアルゴリズムで様々な化合物に対応するほか、ユーザー自身で化合物に合わせたスケールアップアルゴリズムを作成することも可能です。





スクリーニング分析結果



システム構成

分析システム: スクリーニング分析用

Nexera XRとLCMS-2050を用いたNexera ASAPrep対応システムです。

内蔵する溶媒切り替えバルブとカラム切り替えバルブにより、酸性条件と塩基性条件の2条件 でスクリーニングを実施します。



分取システム: 精製分析用

Nexera PrepとLCMS-2050を用いたNexera ASAPrep対応システムです。

内蔵する溶媒切り替えバルブとカラム切り替えバルブにより、酸性条件と塩基性条件を切り替 えることができます。スクリーニングの結果を元に最適な分取条件を生成し、実行します。



Shim-pack[™] Scepter[™]

Nexera ASAPrepで用いるカラムには、酸性から塩基性まで幅広いpHの移動相条件での 耐久性と、分析条件から分取条件へのシームレスなスケールアップ性能が求められます。 Shim-pack Scepter C18は有機シリカハイブリッド基材によりNexera ASAPrepで求められる 幅広いpH条件において、卓越した耐久性と性能を実現します。

Nexera ASAPrepに付属する標準メソッドはShim-pack Scepter C18で最適化されています。



Open Solution

Open Solutionは、研究ラボにおいて複数人でシステムを共用し、効率的に分析を行うための ソフトウェアです。LCおよびLC-MS分析に対応しており、ユーザーはプリセットされたメソッド を選択するだけで、定性分析や分取精製へのスケールアップをスムーズに実現できます。 個人PCからのリモート解析によって分析PCの占有を最小限に抑えます。またソフトウェアの内 蔵機能で、システムのパフォーマンス維持を支援します。



Nexera、ASAPrep、LCMS、Shim-packおよびShim-pack Scepterは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。 なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。 本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。 治療診断目的およびその手続き上での使用はできません

トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。

(022) 221-6231

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1





(大学担当) (03)3219-5616 関西支社 (06) 4797-7230 (011) 700-6605 札. 樨 支 店

東北支店

郡山営業所

東京支社(官公庁担当)(03)3219-5631 つくば支店(官公庁・大学担当)(029)851-8511 (会社担当) (029)851-8515 (会社担当)(03)3219-5622 **北関東支店**(電公庁・大学担当)(048)646-0095

(会社担当) (048)646-0081

横浜支店(電公庁・大学担当)(045)311-4106 (会社担当) (045)311-4615 (024) 939-3790 静岡支店 (054) 285-0124

名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 (会社担当) (052) 565-7531 京都支店(官公庁・大学担当)(075)823-1604 (会社担当) (075)823-1603 神戸支店 (078) 331-9665 岡山営業所 (086) 221-2511 四国支店 (087) 823-6623

広島支店 (082) 236-9652 九州支店(電公庁・大学担当)(092)283-3332 (会社担当) (092) 283-3334

島津コールセンター 🔯 0120-131691 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等:(075)813-1691

初版発行: 2025年5月 3240-12403-ODPNS